

## 市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成22年 2月18日(木)午後7時00分～午後9時00分		
会場	若葉町公民館	出席者数	30人 (男25・女5)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>市長講話</p> <p>配付資料に基づき、人口予測、市債残高、財調の推移、景気雇用対策、少子高齢化対策等について30分程度講話を行う。</p> <p>質疑応答</p> <p>工業団地の拡張計画があると聞いているが、こうした景気状況の中では、企業誘致が大変なのではないか？市の財政にも影響するのでは。</p> <p>市長 市を活性化していくには、若い人達をはじめ、働く場の確保は地域にとって大切な要件、人口の減少が他市と比べ少ないのも工業団地があり働く場所があるから。</p> <p>新用地を確保し、誘致を進めているが、すぐに結果は出ないにしても、継続して進め、地域の発展に繋げていく。</p> <p>若葉町公園の桜の木の枯れ枝が折れている、道路に倒れたら大変なことになる。</p> <p>市 危険な枝については、至急対応する(翌日、管理代表の2町会長布川氏と確認し処分対応済み)なお、道路に越境した枝については、今年中に越境部分を撤去します。</p> <p>TVのデジタル化対応で、誰もが地デジ対応のTVに高齢者や生活保護受給者など、皆が買い換えることは出来るのだろうかと思っている、国に対しこれまで同様アナログでも見られるように要望して欲しい。</p> <p>市長 全国的な問題ですが、機会を捉え国に対し要望していきたい。</p> <p>火災報知機の設置が義務付けになるようですが、市の斡旋とか詳しい内容がわからないので教えて欲しい。</p> <p>市長 来年の5月末日までですが、市報では周知をしてきている、なおPRしていきます。</p> <p>斡旋については、地域によって消防団で取りまとめを行っているところもあり、安く手に入れられるように進めていく。</p>			

家庭用消火器の耐用年数がわからなくて心配です、点検や更新等指導して欲しい。

市長 防災訓練のときは、消防署の方が説明してくれてます。

使用期限は消火器に記載なっている。

期限切れのとき、何処で購入すればよいのか判らないときは、市の総務課あるいは消防署のほうに問い合わせしていただきたい。

落衣・本楯線関係

石山鉄工所から仁藤油店前交差点までの歩道が狭く、通学路になっていて冬は特に危険なので改善を望む。

リカーショップ前でとうとう事故が起きた(歩行者の転倒事故) 除雪もなっていないので人が通れる状態にない

交通安全指導員ですが、北側歩道が通学路になっている、以前から歩道拡幅を望む声があったが、なお、県への要望をよろしくお願いしたい。

市長 その道路は県で管理しているが、市としても県に要望するので、地域の協力も必要なので地域としてもまとめて欲しい。

歩道の除雪も要望出していきます。

何回も要望することが大切で、実現するまでこりずに要望する。

町内会の班長さんに高齢者の方が多くなり、月2回の市報の配布が大変になってきている。2回は必要か

市長 市からの情報を伝える手段としては古くから有り馴染み深いのが、町会長さんたちからのご意見も聞きながら検討したい。貴重なご意見としてお受けします。

植樹柵に花植えをしているが、木の根が出てきており花植え出来る状態ではない、水遣りも高齢になってきて大変だ。

市長 出来る範囲でしていただくのが前提です。将来的には高齢者が増えていくだろうから。今後事業を考えていかなければならない。

本市は美しい街として評価をいただいている。皆さんの花の街に対する思いは大切なものだと思う。

カーブミラーや一時停止等の設置要望をしても、市道への設置は駄目と言われている、再考をお願いしたい。

市長 道路交通法上問題があるのか、研究してお答えする。

交通指導員をしているが、市1周・西村山・県駅伝縦断等、年4回程度のマラソンがあるが、さくらんぼマラソンだけに警察が交通指導に出ないのは何故か。

市長 警察に、出るようお願いする。

花咲かフェアINさがえ今年も実施予定と聞いている。観光客も来ているのですが、メインの物があれば魅力的で効果があるのでは。ボランティアに出ている方も草取り大変だし、1年で花も終わるしどう考えるか。

市長 フェアは県の施設を借りて実施している。今年も、さくらんぼの時期に開催し、観光客に出来るだけ寒河江に滞在していただいて、買い物していただきたいと考えている。24日間で30万人ほど来場いただいている。

市民参加のフェアとして定着してきているが、7回開催して地元の方には、マンネリ感が出てきているのかもしれない。アンケートでは来てよかったの声が多いが、花と緑の祭典として花の充実を図っていきたく計画中です。希望があったらお聞かせください。

寒河江駅自由通路の見晴らしサロンの一角に「せせらぎ庵」があるが、魅力的で自由に入れるように内容を検討して欲しい。

- ・市を代表する物産品を扱って欲しい
- ・売り上げの1割を商工会に収めているようだ
- ・売り場の人はボランティアで、漬物等を自前で提供して運営している

市 セせらぎ庵は、市の施設を駅前まちづくり推進協議会に貸付し、駅の利用拡大や観光客への情報提供、駅前の活性化のため運営いただいている。

売り上げの一部を手数料として徴収し、駅前まちづくり推進協議会に入り、売り場の人の賃金として運営している。

市長 じっくり施設を見て、休憩の場所、物産紹介の場所として、改善点があれば改善していきます。

1町会 井上 人口減少をどうして止めるか。若い人で結婚しない人が多く結婚に対する考えもむずかしく仲人も難しいようだ。どっかで手助けが必要では、NPOで結婚の手助けをしているところもあるが市長の考えは。

市長 出逢いの場を誰が設定することが必要と思っている。市で音頭とってくれないかとの話しもあるが、民間でも難しいのに行政がやっても難しいのではと思っている。NPOとか出逢いのための産業も都会ではあるが地域では難しいようです。昨年12月商工会青年部で実施したコンパでは、男女222人が集まっている、こうした活動に対して市としても支援していきたい。

天童市で中学3年生まで医療費無料となるようですが、本市も将来的には実施してもらえるのかどうか伺いたい。

市長 現在、就学前まで無料にしているが、年間約8千万円掛かる、中学3年生までしていくと2億円程度かかるようだ。

一方、子供手当での支給が8億円程度となるようなので、子育ての対策は支給だけでなく、いろんな方面から手立てしていかなければならないので、この辺の状況を見極めながら対応していきたい。

介護支援の充実で1人暮らしの方に対する、見回りのネットワークを是非つくっていただきたい。

市長 現在、寒河江市で介護4～5の待機者、入所希望者は60数名いる  
この解決のため、社会福祉法人の小松先生の長生園で20床、豊岡先生の白岩の特別養護老人ホームで30床、グループ9床、1年で増えるので何とか対応できるが、今後、団塊の世代を考えると増えることが予想されるので、卒の緩和も含め国へ要望していく。  
ネットワークについては、来年度に福祉計画の中での位置づけをしながら対応していきたい。

西郡の高校再編について寒河江市はどのように要望しているのか。

市長 検討委員会の結果を受けて、今後1年をかけて整備の方向を決めていくことになっている。  
キャンパス制も検討されているようだが、県の考えを聞かせてもらって、市の要望を出していく。  
寒河江市の2つの高校については、それなりに役割が大きく存続充実していくべきと思っている。

中学校給食実施で給食費滞納問題について、学校だけの対応では限度があるので、市としての支援を望みたい

市長 納めていただく方法を検討していきたい。  
良い知恵があれば教えていただきたい。

## 後日回答

### への回答

TVのデジタル化対応で、誰もが地デジ対応のTVに高齢者や生活保護受給者など、皆が買い換えることは出来るのだろうかと思っている、国に対しこれまで同様アナログでも見られるように要望して欲しい。

### (総合政策課回答)

総務省では現在、「生活保護などの公的扶助を受けている世帯」、「障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税措置を受けている世帯」、「社会福祉事業施設に入所されていて、自らテレビを持ち込んでいる世帯」でNHKの受信料が免除になっている世帯に対して簡易なチューナーの無償給付等の支援を行っています。

また、高価な地上波デジタルテレビを購入しなくても、約5,000円で地上波デジタルチューナーを購入し、現在お持ちのアナログテレビでも地上波デジ

タル放送をご覧いただけます。

このような支援制度や、安価な地上波デジタルチューナーで、高齢者や生活保護受給者の方も安心して地上波デジタル放送をご覧いただけると思います。高齢者や生活保護受給者に対しまして、寒河江市といたしまして、総務省及びテレビ受信者支援センター（通称：デジサポ）と連携いたしまして、地上波デジタル完全移行に向けましてサポートしていきたいと思っております。

への回答

カーブミラーや一時停止等の設置要望をしても、市道への設置は駄目と言われている、再考をお願いしたい。

（建設課回答）

カーブミラーの設置につきましては、道路上に設置しますと、カーブミラーの鏡の部分が大きいため、車による損傷があり、カーブミラーも車も傷むこととなります。

カーブミラーの設置につきましては、道路法でカーブミラーの鏡までの高さの制限（建築限界が高さ5.0m）があるため、道路上には設置していません。ただし、歩道につきましては、この建築限界が2.5mとなっていることから、歩道に関しましては設置しているところであります。

このことから、通行上支障とならないよう、車道に関しましては、民地に設置していただくようお願いしているところでありますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

への回答

現在、一人暮らし高齢者等については、地区の民生委員が把握しており、問題があれば福祉に連絡が入る体制になっています。ケースによっては、警察や医療機関などと連携を取りながら適切に対応をしているところです。

昨年、75歳以上の一人暮らし高齢者等については、本人宅を訪問し見守り支援が必要かどうかなど調査を行ったところです。本年度は新たに75歳になった一人暮らし高齢者等や、昨年調査した中で問題のある人について継続して調査しています。これからの社会は、公助、自助、共助が基本で、できる場所はお互いに助け合って生きていかなければ成り立たないと考えます。問題のある人は直接行政や関係機関等で支援したり、それ以外は身近な民生委員が見守り支援を行っていますが、すべてを把握することは困難であり、特に共助として日々の隣近所の地域住民の方の見守り、支え合いが大切でその体制づくりを市民の皆さんと創っていかねばならないと考えています。